

部活停止 生徒の思いは

感染予防対策を強化

東京都で新型コロナウイルスの感染者数がこの連日3桁を越えていることを受け、部活動の全面停止、完全下校時刻の短縮が決定した。この決定について、松林博之校長先生と7月21日(火)に活動していた部活動の生徒に話を聞いた。

自己防衛の徹底を

新型コロナウイルスの感染より8月7日(金)までを予定者数が東京で3桁を超える日として、部活動を基本的に全

(編集部共同取材)



部活動停止を前日に控え、練習に燃えるフットサル部



8月7日までの部活動停止の理由を話す松林校長

松林博之校長先生に話を聞くと、部活の再開日が8月7日(金)より延長することもあったこと、三年生は仮の五段階評価が出される重要な期末試験を控えているためこのような変更をすることになりました」と話した。新型コロナウイルスの影響を見極めながら行動していくことの重要性を踏ま

えた上で、松林校長先生は「医療関係者のことを考えず夜の街に遊びに行くなど自律をしない大人もいるため、感染拡大は大人の責任も大きいです」と話す。その上で「錦城生には、今できる自己防衛を継続しつつ、自分にできることを一つひとつ進めていくことを意識してほしいです」と語った。

文化祭の練習が...

室内楽部の部長、永村美幸さん(2F)は、部活動の全面停止について「とても驚きました。文化祭の練習ができな

時間の使い方を直す時

フットサル部で部長を務める松本祐輔くん(2E)に話を聞いた。増えることになった在宅時間では、自らの体がないように、筋トレなど自宅でもできる練習をしているそうだが、公式戦と違い一般の人も参加できてしまう

期間無い中努力欠かさず

サッカー部キャプテンの関直哉くん(2H)は、自宅にいる時間を勉強や筋トレは勿論のこと、技術的な面での自主

ソーシャルディスタンス

引き続き感染予防を心がけよう

体温測定!

換気も忘れずに!

登校したら



326号
 錦城高等学校新聞委員会
 編集室 2020

みんなで作る
 錦城高校新聞

約一か月で部活動が
 再び停止に...
 校長先生と生徒に取材
 錦城生の声を届けます